

途上国と先進国をビジネスで結び、世界を持ち上げ支える総合商社



(取材／2021年10月)

代表取締役 白川 直史

×

ゲスト 大沢 樹生

DATA :

(株) RAISE WORLD

東京都港区赤坂 1-5-2 外堀通りビル4F
URL : <https://www.raise-world.co.jp>

© 2022 KOKUSAI-TSUSHINSHA Co.,Ltd.

——『RAISE WORLD』さんの事業内容をお聞かせ下さい。

アフリカや東南アジアといった途上国専門の総合商社として、食品をはじめ、繊維、機械、材料、建設、水産、ITなど幅広い分野における商品やサービスを、途上国・先進国双方に提供しています。具体的には途上国進出を希望する国内企業へのコンサルティング事業や、途上国から食品などを輸入して国内や他国に販売する輸入事業、国内の工業製品を途上国に向けて提供する輸出事業を手掛けています。

——途上国と先進国をビジネスでつないでおられるのですね。白川社長はなぜこうした事業を始めようと思ったのですか？

10代から漠然と途上国の貧困解消に取り組みたいと考えており、当時、マザー・テレサの存在を知って、「道徳の力」で世界を導いてやろうとの思いを持ったんです。ですが、ボランティアだけで人を救うことは難しい。それならビジネス

で貧困を解消しようと決意。学業修了後、10年以上商社に勤めて貿易及び法務の知識や語学力習得に努めました。そして2018年に退職してアフリカや東南アジアに渡航。現地の政府機関を訪問してビジネス環境や市場を調査し、現地と国内でパートナー提携を結ぶなど準備を進め、2019年から事業を始めました。

——入念な準備を整えられたことから事業に懸ける強い想いが伝わってきます。

ありがとうございます。さらに2020年には輸出入の営業網を拡大。たとえば、このエチオピアで採れるコーヒー純粋・生はちみつは現地で加工することで雇用創出につなげ、国内で販売しています。他にもアフリカ産のかわいい服や雑貨も取り扱っております。当社のWEBショップ「AFRICAN DREAM」でも購入可能なので、ぜひご覧下さい。そうして今後も途上国と先進国が手を結び、相互発展できるビジネスを続けていきたいです。